

新学期がスタートして1か月。進路実現に向けていいスタートを切れていますか？

始業式で『売り手市場』が『買い手市場』に切り替わっていることや「統合・合併」など、世の中が変わっているというお話をしました。これまで当たり前と考えられていたことが、当たり前ではなくなっていく世界に各企業は全力で対応しようとしています。

最近では、「DENSO が車の新潮流である CASE 注釈」への対応強化に、社員の能力開発やキャリア転身を支援する新制度を導入」といった報道もあり、幅広い知識(場合によってはキャリア転身ができるほどの)を就職後も獲得できる人がこれからも求められそうです。また“Shared (シェアリング)”に、「ものを所有しない新しい時代」を感じますね。

さて、右の図は、進路指導室におられる先生方の紹介と、資料閲覧室の配置図です。昨年度は2000件を超える求人票をいただきました。この中から最も自分に合った進路先を見つけるためにも、情報収集開始は1日、いや1秒でも早い方がいいです。どんな小さな疑問質問でも遠慮なく進路指導室に来て質問してください。1・2年生も Welcome です！みなさんの来室を待っています。

定期考査×評定平均×学校推薦（高卒求人）

進路決定でよく聞く「**評定平均**」。みなさん、日ごろから気にしていますか？

評定平均は、次のような時に用いられます。

- ①「校内選考会」で受験先が決まるとき
- ② 希望している企業や上級学校の受験条件

評定平均＝全ての評定の和を科目数で割った値

高卒求人は大卒求人と違って、学校が生徒を企業に紹介する形で受験します。会社によっては、1人の枠に何人も生徒が希望する場合がありますので、まずは校内で受験者を選考する必要があります。また、予め会社や学校が、「評定平均〇〇点以上の生徒しか受験できません」と示すこともあります。それ以下だと受験できません。校内選考では、評定平均以外にも、生徒の性格や資格・基礎力診断テストの結果等、様々な項目を総合的に判断していきますが、中でも評定平均は、3年間の積み重ねなので、目標をしっかりとって毎日の学習に取り組む必要がありますね！

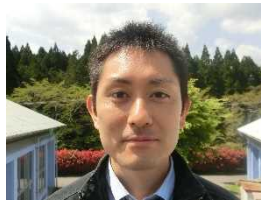
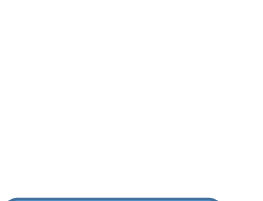
もうすぐ評定の基となる「**中間考査**」です。連休に向けて「**OneWeek トライアル**」も出されています。「**キャリアパスポート**」に設定した目標に向かって、計画的に学習を進めましょう。

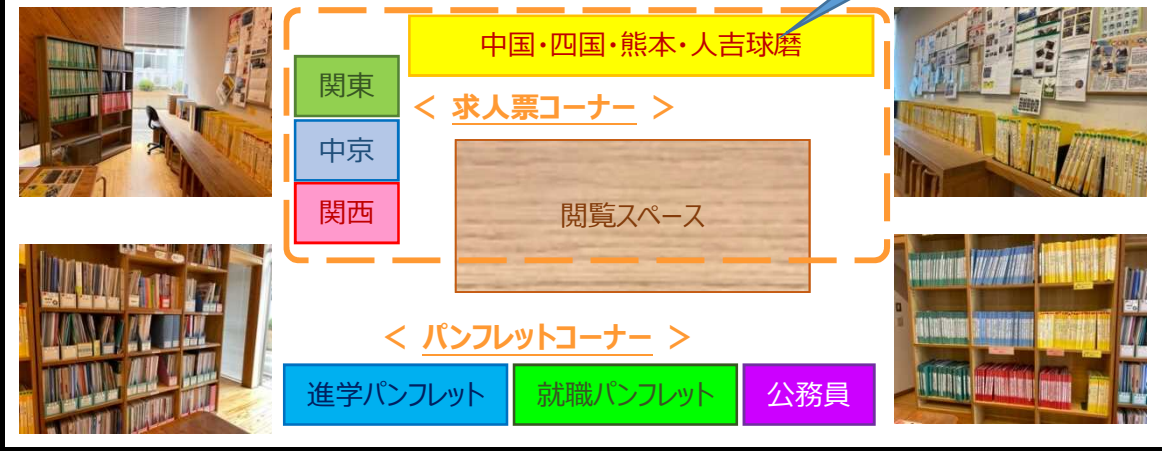
ことば <CASE>

Conected (コネクティッド)
Autonomous/Automated (自動化)
Shared (シェアリング)
Electric (電動化)
の頭文字をとった造語。2016年のパリモーターショーでメルセデス・ベンツ会長ディエター・チエッチェ氏が発表した中長期戦略の中で用いたのが始まり。この新しい領域で技術革新が進む中、クルマの概念は大きく変わろうとしています。



進路指導室の先生方と資料閲覧室の配置

 竹内好輝先生 3年主任 就職担当	 中嶋勇太先生 進学担当	 木村謙吾先生 1 学年主任	 土井一弘先生 県内就職担当
 松村新也先生 進路指導主事	 菊池公成先生 公務員担当	 田口真砂子先生 事務担当	



PickUp! Past Question!! (解答してみましょう)

あなたが自信を持っていることはどのようなことですか。
(R2 製造業)

Let's Try SPI

- (1) 「利益」と反対の意味になる語を選べ。
【A 破損 B 無益 C 損失 D 失点 E 負債】
- (2) 18%の食塩水 500g に含まれる食塩の質量は何gか。
【A 80g B 90g C 100g D 110g
E 120g F 130g G 140g 】

答え (1) C (2) B